FUJITSU Software Infrastructure Manager V2.x Infrastructure Manager for PRIMEFLEX V2.x FAO集

<改版履歴>

版数	年月	変更内容
01	2018年8月	新規作成
02	2019年6月	ISM2.xで共通のドキュメントに変更。ISM2.4の変更内容に対応

本書では、FUJITSU Infrastructure Manager V2.xおよびFUJITSU Infrastructure Manager for PRIMEFLEX V2.xについてお客様よりご質問をよくいただく内容をまとめています。 以降、Infrastructure Managerを「ISM」、Infrastructure Manager for PRIMEFLEXを「ISM for PRIMEFLEX」と

表記します。

静外トラップリストの使用方法を教えてください。	No 質問	回答
以下の手順で除かり入れに加えてださい。		除外トラップリストにトラップを追加することで同一ノードからの同一ト
レトラップを選択してください。		以下の手順で除外リストに加えてください。
2 「飲かリストに追加と選択してください。 3 除外リストに追加と選択してください。 3 除外リストに加える内容に問題がなければ適用と選択してください。 1 プロファイルのインボートで必須項目となっているプロファイルグループは、以下の形式で入力してください。		
2 ブロファイルのインボートで必須項目となっているブロファイルグルーブに何を入れればよいか分かりません。		
2 プロファイルのインボートで必須項目となっているプロファイルグループは、以下の形式で入力してください。		
イルグルーブに何を入れればよいか分かりません。	2 プロファイルのインポートで必須項目となっているプロブ	
3 無操作状態でセッション有効時間が過ぎても自動でログ アウトされません。		
自動更新時間より長くセッション有効時間のカウントがリセットされ、ログアウトされません。		もしくは部分一致にて検索してください。
の更新がされる度にセッション有効時間のカウントがリセットされ、ログアウトもれません。 [タスク] 画面の自動更新を無効にするか、セッション有効時間をタスクの自動更新を無効にするか、セッション有効時間をタスクの自動更新を無効にするか、セッション有効時間をタスクの自動更新を開発り類を機器が持つノードステータスをそのまま取得、表示したものです。 タードに表示されている、ステータスとアラームステータ ステクタは、管理対象機器が持つノードステータスを変化させます。 ISMLを期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 ISMLを期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMLンドを登録されているサーバを一括して実施特合ことは可能です。 ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMLンドを登録されているサーバを一括してファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説差を参照してください。 ISMLと以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 アブライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMのでまつジンはインターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMので起つジンは、アブライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクオンスとしてにます。 ISMの仮想マジンは、アブライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクオンに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 「SMを要時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。 例)・バージョンアップ・V1.50 → V2.20・レベルアップ、といいます。 の別)・バージョンアップ・V2.10 → V2.30 注意)版数をVab.c.d(ab.clよ整数、di英字・小文字)と表すによがあります。こちらは、Vab.cの修匠・バッチ(ソフトウェ)で表すにするプロ・V2.30 注意)版数をVab.c.d(ab.clなを数、di英字・アン字)と表すにするプロ・レベルアップ・V2.10 → V2.30 注意)版数をVab.c.d(ab.clなを数、di英字・アン字)と表すにするプロ・レベルア・ブ・V2.10 → V2.30		
タスク 画面の自動更新を無効にするか、セッション有効時間をタスク の自動更新時間より短い時間に設定してください。 ステータスとアラームステータ ステータスとアラームステータスを 管理対象機器が持つプードステータスをそのまま取得、表示したのです。	7 71 6400 6100	の更新がされる度にセッション有効時間のカウントがリセットされ、ログ
の自動更新時間上り短い時間に設定して代さい。 ステータスとアラームステータ スの違いは何ですか? ステータスは、管理対象機器が持つノードステータスをそのまま取得、表示したものです。 ステータスは、管理対象機器が持つノードステータスを変化させます。 ISMが定期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや ー括して実施することはできますか? 「ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括してファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説書を参照してください。 ISM ISM で PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括してファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説書を参照してください。 ISM に関係の仮想マンとは、アプライアンスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いですべてアクセスできないようにしています。 ISMを現守シンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 アップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードとは何ですか? ISMの版数は、Vab.c (ab.c は整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例)・パージョンアップ : V1.5.0 → V2.2.0・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVab.c がほんは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Vab.c の修正パッテ(ソフトウェアの障害を修正するプロ・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0		
表示したものです。 ノードは何らかの異常を検知した際などに、自身が持つステータスを変化させます。 ISMは定期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや ・括して実施することはできますか? 「話M for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括してファームウェアフップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説書を整照してください。 ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括してファームウェアファンプテートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説書を整照してください。 ISMは以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMのセキュリティバッタを適時提供 ISMの仮想マシンは、アアライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。アップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップ。といいます。 例)・バージョンアップ・Noの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例)・バージョンアップ・V2.1.0 → V2.2.0 ・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a.b.c.は整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアンと表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことができまがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことができまを応ごするプログラムンでは、修正がら上げることをレベルアップ、といいよりに対しませないのに対しませないとないといいます。 ・バージョンアップ : V2.1.0 → V2.3.0 ・・バージョンアップ : V2.1.0 → V2.3.0		
プードは何らかの異常を検知した際などに、自身が持つステータスを変化させます。 ISMは定期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや ・括して実施することは可能です。 することはできますか? 「ISM FOR PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップ ・一機能を使用し、ISMLプード登録されているサーバを一括してファームウェアア・ブデート・機能を使用し、ISMLプード登録されているサーバを一括してファームウェアア・ブデートすることができます。詳細はユーザーズマニアルまたは解説書を参照してください。 ISMに以下の取り組みによってウィルス対策ソフトを導入する必要はあります ISMは以下の取り組みによってウィルス対するセキュリティを担保しています。 ・アブライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インラ管理VMは、インターネットへ直接接続はまサポートしておりません。 ISMの仮想マシンは、アブライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。アップグレードとは、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMと関時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。アップグレードとは、バージョンアップ、bの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ・V2.10 → V2.20・レベルアップ ・V2.10 → V2.30 注意)版数をVa.b.c.d(a.b.c.は整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことができます。といったのでは、Va.b.c.の修正バッチ(ソファウェアの)と表すことができます。 「グラム)でする、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
変化させます。 ISMIは定期的にこのステータスを監視して、その状態を取得、表示します。 アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや ・ 括して実施することは可能です。 することはできますか? 「ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップデート機能を使用し、ISMIフィーを愛えれているサーバを一括してファームウェアアップデート・機能を使用し、ISMIフィーを愛えれているサーバを一括してファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニアルまたは解説書を参照してください。 ISMI は以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・ アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMのセキュリティバッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンは、スターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 「ISMのアップグレードとは何ですか? ISMのアップグレードとは何ですか? ISMの振数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c(a.b.cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをパージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例)・バージョンアップ・V1.5.0 → V2.2.0・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a.b.cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。でちらは、Va.b.cの修正パッテ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)では、SupportDesk-Webのグダウンロード)メ	人の違いは何ですか?	
す。 アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや ・活して実施することはできますか? 「ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップ ドー機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括して ファームウェアア・バートで一括して ファームウェアア・バートすることができます。詳細はユーザーズマ ニュアルまたは解説書を参照してください。 ISM SIMは、アの取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMのセキュリティバッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アブライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMの仮想マシンは、アブライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 「ISMの形数は、Vab.c (ab.cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ、toの版数に、バージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ、V2.10 → V2.20・レベルアップ : V2.10 → V2.30 注意)版数をVab.c.d(ab.cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Vab.cの修正パッチ(は、SupportDesk-Webの(ダウンロード)メ		変化させます。
アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや - 括して実施することは可能です。 ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップ デート機能を使用し、ISMにノード登録されているサーバを一括して ファームウェアアップデートを一括して ファームウェアアップデートを一括して ファームウェアフップデートを一括して ファームウェアフップデートすることができます。詳細はユーザーズマ ニュアルまたは解説書を参照してください。 ISM「は以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。。 ISMの下ップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数は上の版数にすることをアップグレードといいます。 アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Vabc。(a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ・V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ・V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVab.c.d(a,b,cは替数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Vab.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportleskーWebの[ダウンロード]メ		
することはできますか? ISM for PRIMEFLEXの場合は、さらにファームウェアローリングアップ デート機能を使用し、ISMICンド登録されているサーバを一括して ファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマ ニュアルまたは解説書を参照してください。 ISMは以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保し ています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定 ・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作 業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートして おりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除していま す。アップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいま す。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあ ります。 ISMの版数は、Vab.c (ab.cは整数)で表されていますが、aの版数を上 げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、とい います。 例) ・バージョンアップ: V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVab.c (dab.cは整数、dは英字小文字)と表すことがありま す。こちらは、Vab.cの修正パッチに、SupportDeskーWebの[ダウンロード]メ ・デース・アッチは、SupportDeskーWebの[ダウンロード]メ		アラームステータスは、ISMが管理対象機器に関して、ISMイベントや
ボート機能を使用し、ISMIこノード登録されているサーバを一括してファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは機能書を参照して付きない。 6 ISM-VAIにウィルス対策ソフトを導入する必要はありますか? ISMIは以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。アップグレードとは何ですか? ISMの下ップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,c(は整数)で表されていますが、aの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ、:V2.1.0 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.2.0 ・ シェントップを修正するプログラム)です。修正バッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの管害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの管害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの管害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メフトウェアの管害を修正するプログラム)です。修正バッチは、SupportDesk-Webの「ダウンロード」メ	5 複数サーバのファームウェアアップデートを一括して実施	
ファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマニュアルまたは解説書を参照してください。 6 ISM-VAICウィルス対策ソフトを導入する必要はあります ISMは以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保しています。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 アップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Vab.c (a.b.cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V2.10 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVab.c.d(a.b.cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Vab.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正バッチ(メ、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ	9 800214 60 \$ 9 10 9	
ISM-VAICウィルス対策ソフトを導入する必要はあります		ファームウェアアップデートすることができます。詳細はユーザーズマ
か? TUSます。 ・アプライアンスにすることによって外部からのアクセスを限定 ・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート ・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a.b.c.は整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a.b.c.は整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ	 6 ISM-VAにウィルス対策ソフトを導入する必要はあります	ニュアルまたは解説書を参照してください。 ISMは以下の取り組みによってウィルスに対するセキュリティを担保し
・インフラ管理VMは、インターネットへの直接接続は非サポート・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、パージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMを現時点の版数は、Va.b.c (a.b.cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ: V1.50 → V2.20・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a.b.cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
・インフラ管理VMのセキュリティパッチを適時提供 ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,c は整数)で表されていますが、aの版数を上げることをパージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,c は整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.c.の修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
ISMの仮想マシンは、アプライアンスとして提供しており、利用者の作業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
業域を除いてすべてアクセスできないようにしています。 ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。 これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		・インノフ官理VMのセキュリティハッチを適時提供
ISMの仮想マシンはインターネットに直接接続することはサポートしておりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 7 ISMのアップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
おりません。これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除しています。 7 ISMのアップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
す。 7 ISMのアップグレードとは何ですか? ISMを現時点の版数以上の版数にすることをアップグレードといいます。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		おりません。
す。アップグレードには、バージョンアップとレベルアップの2通りがあります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ :V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		これらの取り組みによってウィルスが混入するリスクを排除していま
ります。 ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ	7 ISMのアップグレードとは何ですか?	
ISMの版数は、Va.b.c (a,b,cは整数)で表されていますが、aの版数を上げることをバージョンアップ、bの版数を上げることをレベルアップ、といいます。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
います。 例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		7 7 7 9
例) ・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
・バージョンアップ:V1.5.0 → V2.2.0 ・レベルアップ:V2.1.0 → V2.3.0 注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
注意)版数をVa.b.c.d(a,b,cは整数、dは英字小文字)と表すことがあります。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		・バージョンアップ: V1.5.0 → V2.2.0
す。こちらは、Va.b.cの修正パッチ(ソフトウェアの障害を修正するプログラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		・レベルアップ : V2.1.0 → V2.3.0
グラム)です。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メ		
		プラム)です。1参正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロート]メ ニューから入手することができます。

No	質問	回答
8	ISM2.3 から ISM2.4.0.c へのアップグレード方法を教えてください。	この場合は、レベルアップと修正パッチ適用が必要です。 ISM2.3 ⇒ ISM2.4(レベルアップ) ⇒ ISM2.4.0.c(修正パッチ適用)
		【アップグレードプログラムを使用する方法】 ①SupportDesk-Webの[ダウンロード]メニューからアップグレードプログラムおよび修正パッチを入手します。 ②操作手順書の手順に従い、アップグレード(レベルアップ)してください。
		③操作手順書の手順に従い、修正パッチを適用してください。
		【アップグレードDVDを使用する方法】 ①レベルアップのためには、まずSupportDesk-Webの[アップグレード] メニューに従い、アップグレード申込を行う必要があります。申し込み後、アップグレードDVDが送付されるまで2週間程度かかります。 ②アップグレードDVDを入手できたら、操作手順書の手順に従い、アップグレード(レベルアップ)してください。 ③操作手順書の手順に従い、修正パッチを適用してください。修正パッチは、SupportDesk-Webの[ダウンロード]メニューから入手することができます。
9	アップグレードに使用するismadmコマンドで、2種類のオプションの違いを教えてください。 ・patch-add ・upgrade	
		オプション使用例: ・V2.1.0 ⇒ V2.4.0 upgrade ・V2.2.0 ⇒ V2.2.0.a patch-add ・V2.0.0 ⇒ V2.2.0 patch-add
10		対応するOSについては、使用している版のISMまたはISM for PRIMEFLEXに対する管理対象機器一覧をご確認ください。 管理対象機器一覧は、SupportDesk-Webの製品情報に各版ごとに掲載しております。